



チームワークを活かす体力錬成大会 (分団対抗)

消防団員の体力・士気高揚・親睦を深めることを目的に毎年体力錬成大会を行っています。平成27年優勝は第一分団 (四連覇)。

消防活動以外にも年一回の家族慰安会も行っています



防火服

誇りを胸に  
消防団員服装いろいろ  
(消防署職員と異なります)



新防火服

かけがえない仲間とともに



Tシャツ

現在約7割の団員が、サラリーマンです。一緒に地域を守りましょう  
大学生や在勤の方も歓迎!

消防を通して多くの人と知り合うことができました



制服

# 消防団員、募集

「自分たちのまちは、自分たちで守ろう。」

18歳以上の男性や女性の方で、消防団活動に協力して下さる方を広く募集しています。あなたも地域防災の一翼を担ってみませんか。任期・活動内容等は各分団ごとにことなります。



公務災害補償制度  
被服の貸与  
退職報償金  
表彰制度

問い合わせ  
消防本部 消防課  
庶務班  
☎72-0015

- 第一分団 (川句・釜野・越地・茶屋・梅沢)
- 第二分団 (上町・中町・下町)
- 第三分団 (元町・富士見が丘1・2・3丁目・松根)
- 第四分団 (中里・百合が丘1丁目)
- 第五分団 (一色・緑が丘・百合が丘2・3丁目)

消防団は、通常は自らの仕事を持ちながら、「自分たちのまちは自分たちで守る」という郷土愛護の精神に基づき、地域の人たちのため、社会のために活動している人の集まりです。

# Fire Press

二宮町消防団広報紙  
平成27年11月15日発行  
Vol.13

消防団員は地域のたくさんの人たちがいろいろなカタチで活動しています。

消防団員は、それぞれ自分の仕事を持ちながら、地域における消防防災のリーダーとして活動し、住民の安全・安心を守るため日々貢献しています。二宮町消防団は、現在5つの分団で活動しています。災害時は、消火活動や救助活動を行い、平時は、火災を起こさないための火災予防や防災啓発など、広く活動しています。どなたにでもできることがたくさんあります。



## 消防出初式での一斉放水

平成27年1月11日(日) 町民運動場



平成28年「二宮町消防出初式」を開催  
平成28年度1月10日(日)午前10時~  
場所：二宮町民運動場 (荒天中止)

## やってみたい消防団 やってよかった消防団 二宮町消防団長 杉崎 一夫



日頃より町民の皆様には、消防団の活動に深いご理解とご協力を賜り心より感謝し御礼申し上げます。消防団員は「地域は自らで守る」郷土愛の精神と使命感に燃えて活動しており、火災や自然災害など多種多様な災害対応のため訓練しています。

近年では団員の就業形態がサラリーマンの割合が多く約7割になっているため、仕事が終わった後の夜間や土曜日や日曜日などに、訓練場所は固定せず町内各地で様々な災害対応のための訓練を行っています。近隣住民の皆様にご迷惑をおかけしない様気遣いを致しておりますが、何卒ご理解とご協力の程お願い申し上げます。

二宮町では1分団15名で活動しており様々な職業に就いていますので、訓練以外ではさながら異業種交流会のように情報交換の場としても有意義に思います。また、家族慰安会などでは年代の近い団員構成ですので奥様やお子様とも交流でき家族ぐるみでのお付き合いの中でより強い絆が生まれています。こうして全団員心一つにして活動していますのでこの活動で得られた結束力や絆は一生の宝物となっていきます。「やってみたい消防団 やってよかった消防団」をスローガンに日々活動に励んでいます。あなたも是非「新たな消防団の力」となって参加してみませんか!!

平成27年度 全国統一防火標語 **無防備な 心に火災が かくれんぼ**

# 新しく仲間に加わった団員の声をお届けします

## 第一分団 (川匂・釜野・越地・茶屋・梅沢)



### 消防団に入団して 杉崎 一彦

今年4月に第一分団に入団して、まもなく半年が経過いたします。半年間の中で訓練活動を始め、今まで経験したことのないことを沢山学びました。まだまだ点検や訓練時においても、不慣れな点が多く、ご面倒をお掛けすることが多々ありますが、少しずつ成長し、次に入団される方々にも自分が学んでいることを間違いなく伝えていけるようになりたいと考えております。先輩の皆様には引き続きご指導頂き一日でも早く戦力としてご協力できるように努めてまいります。



### 消防団員として活動できることを誇りに 國分 康太

今年4月に消防団に入団しました。入団して驚いたことは、団員全員が『とても真剣に』まちを守るため活動していることでした。消防団は、有事の際に備え、定期訓練や消防車両・機材の点検などでほぼ毎週活動しています。訓練は実際の災害を想定し、とても緊張感をもって行われ、点検も一切手を抜くことはありません。

『日々の安全や安心は、この人たちのおかげで成り立っていたんだ』と知って、今は一緒に活動させていただけることに誇りに感じています。まだまだ未熟で、先輩方には程遠いですが、早く一人前の消防団員として活動できるよう頑張ります。

## 第二分団 (上町・中町・下町)



### 消防団に入団して 河村 悟

この度、結婚を機に、この二宮に居を構える事になったのですが、元々、二宮が地元ではない私にとって不安もあり、そこで目にしたのが消防団でした。まだ、入団して数カ月ですが、毎月の訓練や行事に真剣に取り組む先輩方を見て、早く地元の為に力になりたいと思いました。まだまだ、先輩方の足を引っ張ってばかりな私ですが、早く一人前の消防団員になれる様、頑張っていきたいです。

## 第三分団 (元町・富士見が丘1・2・3丁目・松根)



### 消防団と私 小日山 輝泉

私は福島県出身で、二宮に引っ越してきたのは約一年前です。知り合いも少なく、二宮町の方々とつながりを作りたいと思っていました。そんな中で消防団に誘っていただき、活動を通じて消防団の方々とつながりを作るのではないかと考え、入団を決めました。消防団の活動は、初めての事ばかりで、諸先輩方のご指導の下、まさに新人の気持ちで臨ませていただいております。大変新鮮です。「訓練は真剣に、訓練後はざっくばらんに」「家族、仕事も大事にすること」という団の方針はとても素晴らしいと思います。放水訓練時には、水が想像よりずっと遠くまで飛ぶので驚きました。まだ火災現場に出たことはありませんが、本番で戸惑うことのないように、今後とも安全に気を付けて活動していきたいと考えております。どうぞ今後とも、よろしくお願いたします。



### 消防団に入団して 杉崎 総理

入団のきっかけは、大沼副分団長のお誘いでした。自分は、今、二宮町で、にのみやマッサージ鍼灸院という治療院をやっています。消防団に入団すれば、少しは宣伝になるかなと思い、よこしまな考えで入団しました。また、自分の父や兄が消防団で活動していたので、特別な抵抗はなく、身近に感じていました。そして、彼らからは、消防団をやっている良かったと、「友達」でなくて「仲間」ができると聞いていました。実際に消防団員として活動してみると、覚えることがたくさんあって大変です。消防の用語や道具の名前、消火活動のやり方など、体だけでなく頭も使わなければなりません。訓練のたびに思い出しながらやっています。前述のとおり、自分で商売をやっているため、出席できない時もありますが、訓練をしているときは、体に身に着くようにやっていきたいと思っております。仕事もそうですが、体が資本だと思うので、怪我をせずに、楽しくときに厳しく活動していきたいと思っております。よろしくお願いたします。



## 消防団の特性

消防団は、「地域密着性」、「要員動員力」、「即時対応力」という特性を生かしながら、活動を行っています。

### 地域密着性

消防団員は管轄区域内に居住、または勤務・通学。

### 要員動員力

消防団員数は消防職員数の約5.4倍。

### 即時対応力

火災や災害に備え、日頃から訓練を重ね、災害対応の技術・知識を習得。



新入団員訓練：二宮小学校



AEDを使用した普通救命講習

## 常備消防 消防署など

約16万人 地方公務員 常勤の職員が消防業務に従事している

## 消防団

約86万人 非常勤特別職の地方公務員 それぞれの仕事を持ちながら、災害等の際にその対応に当たる



## 第四分団 (中里・百合が丘1丁目)



### 第四分団に入団して 安藤 正和

副分団長から消防団に誘われるまでは、消防団がどのような活動をしているのか全くわからない上、また仕事も不定休のため消防の業務にどれだけ参加できるのか、このような状況で団員の皆さんに迷惑をかけてしまうのではないかと悩んでいました。しかし入団して先輩方がとても丁寧に細かく指導して下さい、消防団の訓練や活動、団として結団力の大事さや、安全確認を常に全員で行い、大きな声を出しお互いに確認する。そして自分たちの身を守らなければ消防活動は出来ないという事を学びました。消防団の活動に参加出来る機会は少ないですが、訓練で学んだ事はしっかり覚えていき、先輩方のように消防団の活動を伝えて行きたいと思えました。



### 消防団に入団して 千早 宏昭

今年2月に引っ越して参りました。私も妻も神奈川が地元ではなく、地域との繋がりを心配していた折、第四分団入団のお誘いを頂きました。消防団は厳しいイメージがあり心配でしたが、定期訓練を見学させて頂いた際に、ご家族の応援する姿や、放水訓練時の楽しそうな様子を見て、入団を決めました。団活動では厳しいご指導を頂いておりますが、命を預ける責任が根底にある事が分かりました。また、家族あつての団活動という意識も随所に感じました。何より、団員の皆様との繋がり、神輿担ぎ等地域活動を通じた地域の皆様との繋がりができた事がとても有り難いです。皆様のお役に立てるよう活動に励みますので、今後ともよろしくお願いたします。

## 第五分団 (一色・緑が丘・百合が丘2・3丁目)



### 消防団に入団して 菅原 将紀

かねてより興味があった消防団に子どもを通じての友人でもある先輩団員の方に勧誘を受け入団いたしました。最初はわからないことばかりで戸惑いと不安が多くありましたが、先輩団員の皆様のご指導のおかげで楽しく活動に参加できるようになりました。また、入団した事により消防団の方や地域の方、職業年齢問わず様々な方と知り合えた事は貴重な経験となりました。今後も訓練を重ね、地域に貢献できるように努めたいと思っております。



### 消防団に入団して 井上 大介

私はこの4月から消防団に入団致しました。実際に入団してみて、毎月訓練があったり大変な作業はたくさんありますが、一つずつ先輩に教えてもらい覚えてます。そして、今までは少人数ですが地域の人達と交流する事もでき、今まで知らなかった方々と知り合いになれました。今、各地でいろいろな災害が起きていますが、私も出来るだけ訓練に参加させて頂き、少しでも役に立てるような団員になれるように頑張っていきます。これからも第五分団の先輩方、よろしくお願いたします。

## 30秒間サイレンが鳴ります。夜9時 (火災予防運動期間中)

秋の火災予防運動 11月9日～15日

歳末火災特別警戒 12月25日～31日

春の火災予防運動 3月1日～7日

期間中、「火の元点検」を啓発するため21時より30秒間サイレンを鳴らします。火災が発生しやすい季節ですので、御理解のほど、よろしくお願いいたします。

防災意識を高めるため、消防車による広報活動・巡回の他、消火栓・防火水槽の点検等を行います。